

# 中部地区 流域治水協議会

---

令和7年5月26日 第5回協議会



# 「流域治水」について

## 要旨

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、国、自治体、住民等のあらゆる関係者が協働して、地域の特性に応じハード・ソフトの両面から取り組む治水対策「流域治水」を推進。
- 「流域治水」の推進のため、あらゆる関係者が参画する「流域治水協議会」を立ち上げ、協働体制を構築。
- あらゆる関係者が協働して行う治水対策の全体像を「流域治水プロジェクト」としてとりまとめ公表。

## 流域治水の推進

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、**あらゆる関係者**（国・県・市町・住民等）により、地域の特性に応じ、
  - ①氾濫をできるだけ防ぐ対策
  - ②被害対象を減少させるための対策
  - ③被害の軽減・早期復旧・復興のための対策
 を**ハード・ソフト一体**で多層的に進める。
- あらゆる関係者が協働して、「流域治水プロジェクト」を策定し、実行

**①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**

**雨水貯留機能の拡大** [国・市・企業・住民]

雨水貯留浸透施設の整備、ため池等の治水利用

**治水の野望** [国・県・市・利水者]

治水ダムの建設・再生、利水ダム等において貯留水を事前に放流し洪水調節に活用

[国・県・市]

土地利用と一体となった治水機能の向上

**持続可能な河川の流下能力の維持・向上** [国・県・市]

河床底削、引違、砂防堰堤、雨水排水施設等の整備

**氾濫水を減らす** [国・県]

「粘り強い堤防」を目標とした堤防強化等

国・自治体・市町村 [ ] 協定される河川関係者



**③被害の軽減・早期復旧・復興のための対策**

**土地のリスク情報の充実** [国・県]

水害リスク情報の空白地帯解消、多段階水害リスク情報を発信

**避難体制を強化する** [国・県・市]

長期予測の技術開発、リアルタイム浸水・決壊把握

**経済被害の最小化** [企業・住民]

工場や建物の治水対策、BCPの策定

**住まい方の工夫** [企業・住民]

不動産取引時の水害リスク情報提供、金融商品を通じた治水対策の促進

**被災自治体の立憲体制構築** [国・企業]

官民連携によるTEC-FORCEの体制強化

**氾濫水を早く排除する** [国・県・市]

排水門等の整備、排水強化

## 各水系の状況

<プロジェクトの状況>

- 一級水系：令和3年3月策定・公表
- 二級水系：令和3年8月策定・公表

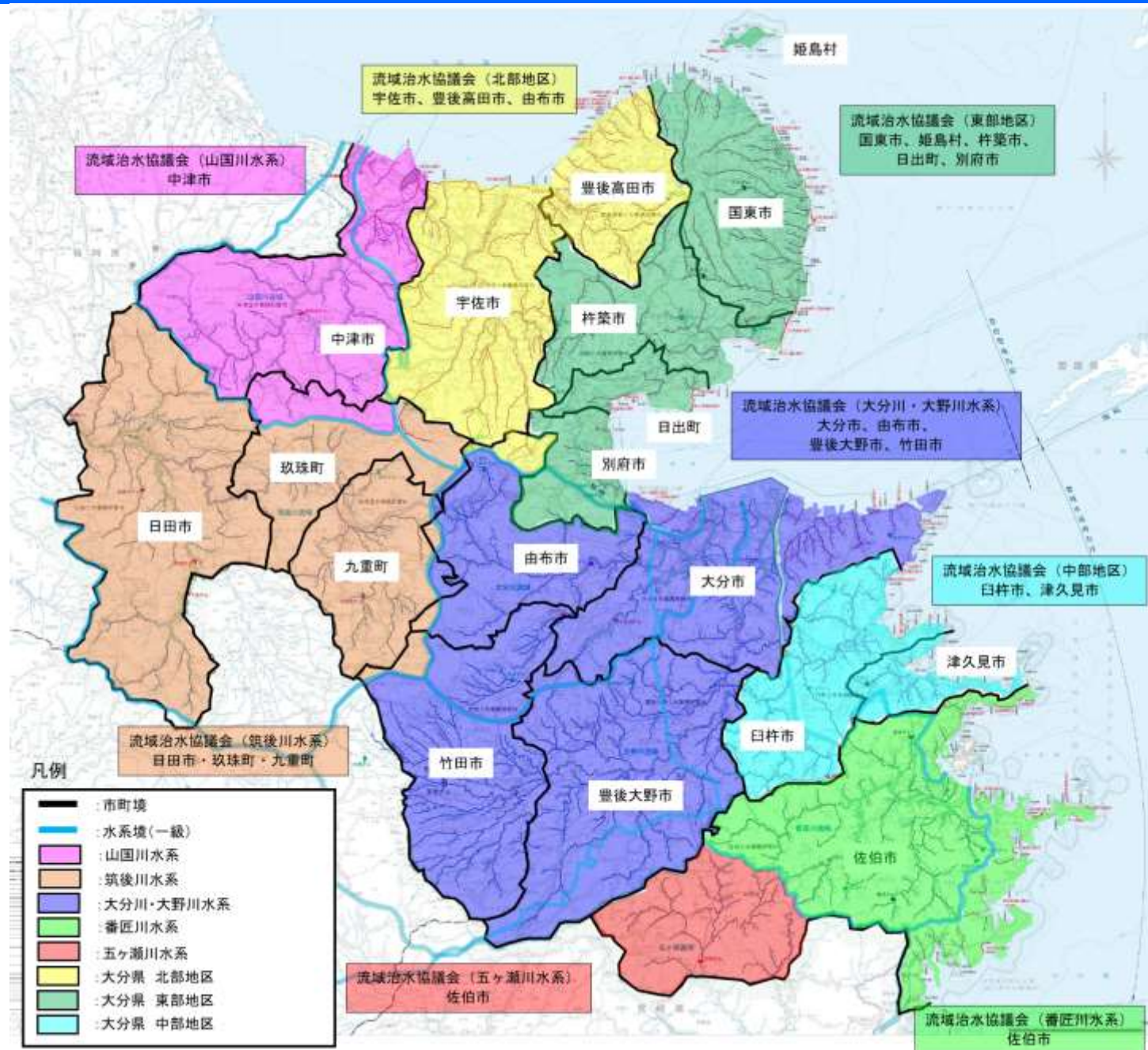
<協議会設置単位>

	水系名	協議会名
一級	山国川	山国川流域治水協議会
	大分川・大野川	大分川・大野川水系流域治水協議会
	番匠川	番匠川流域治水協議会
	筑後川	筑後川・矢部川流域治水協議会
	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川水系流域治水協議会
二級	高田・中津・宇佐土木管内	北部地区流域治水協議会
	国東・別府土木管内	東部地区流域治水協議会
	臼杵土木管内	中部地区流域治水協議会

<協議会構成員>

〇〇市 市長	大分県 土木建築部 建築住宅課 課長
大分県 生活環境部 防災対策企画課 課長	大分県 〇〇振興局 農林基盤部 部長
大分県 農林水産部 農地・農村整備課 課長	大分県 〇〇振興局 〇〇水利耕地事務所 所長
大分県 農林水産部 森林保全課 課長	大分県 〇〇土木事務所 所長
大分県 農林水産部 森林整備室 室長	農林水産省九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 所長
大分県 土木建築部 河川課 課長	林野庁九州森林管理 〇〇森林管理署 署長
大分県 土木建築部 砂防課 課長	森林整備センター 九州整備局
大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課 課長	気象庁 大分県地方気象台 台長
大分県 土木建築部 公園・生活排水課 課長	国土交通省九州地方整備局 〇〇河川国道事務所 所長

# 流域治水協議会設置範囲



各機関の取り組み内容について

# 大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○令和元年東日本台風をはじめ、平成30年7月豪雨など全国的に近年激甚な水害が頻発していることを踏まえ、中部地区においても**平成9年、平成23年、平成29年と度重なる豪雨災害・台風被害を受けている**ことから、事前防災対策を進める必要があるため、**あらゆる関係者（国、都道府県、市町村、住民等）**の取り組みを連動させ、既往出水と同規模程度の洪水を安全に流下させるなど、**中部地区における浸水被害の軽減**を図る。

白杵川 浸水状況 (H9.9)



白杵川 被災状況 (H23.9)



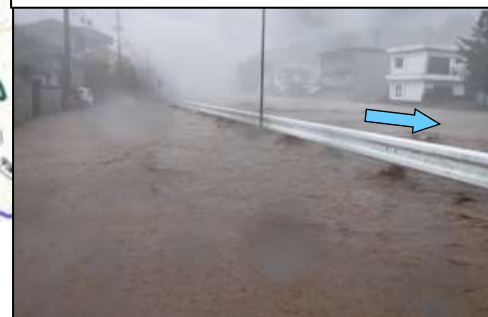
熊崎川 浸水状況 (H23.9)



被災状況 (H29.10)



津久見川 浸水状況 (H29.10)



凡例

- : 二級水系 整備計画策定済
- : 市町境
- : 中部地区流域治水協議会

# 大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

▬ : 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策  
▬ : 被害対象を減少させるための対策  
▬ : 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



臼杵市: 防災教育

【大分県、臼杵市】  
中ノ川ダム洪水調整機能強化、事前放流

【大分県】  
熊崎川 護岸整備  
河道掘削 等

【大分県、臼杵市】  
末広ダム洪水調整機能強化  
事前放流

【臼杵市】  
下水道等の排水施設の整備



津久見市: 避難訓練



臼杵市: 水防訓練

【大分県】  
臼杵川 護岸整備  
河道掘削

【大分県】  
青江ダム洪水調整機能強化

【大分県】  
・中小河川等における避難行動支援の充実  
・マイタイムラインの活用促進  
・防災教育等の実施

【大分地方气象台】  
・線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善  
・地域における気象防災業務の強化  
・防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修訓練等の実施

【津久見市】  
・総合防災マップの作成  
・個別避難計画の作成促進  
・防災教育、避難訓練等の実施・支援  
・避難路整備

【津久見市】  
西ノ内川 樹木伐採  
大久保川 護岸改修  
弁治川 護岸改修  
屋敷川 河道整備  
下道畑川 護岸改修  
縄代川 護岸改修

【大分県】  
津久見川 護岸整備、橋梁架替 等  
彦の内川 護岸整備、橋梁架替 等

【森林整備センター】  
・水源林造成事業による森林の整備・保全(19箇所)

【臼杵市】  
・防災教育、避難訓練等の実施・支援  
・防災マップ作成  
・アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信



大分県: 津久見川護岸整備

【大分県】  
・砂防堰堤の整備(16箇所): ▽  
・急傾斜地崩壊対策施設の整備(27箇所): ~  
・森林整備・治山対策(15箇所)  
・水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発  
・防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化(R6:46箇所)

【津久見市】  
・立地適正化計画の策定

【大分県、臼杵市】  
乙見ダム洪水調整機能強化  
事前放流

【臼杵市】  
・立地適正化計画の策定

【大分県、臼杵市】  
野田ダム洪水調整機能強化

【臼杵市】  
・農業用ダムにおける貯留水の事前放流  
・下水道等排水施設の整備

# 大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	護岸整備、河道掘削	大分県	[進捗率100%]		
		河道整備、河道掘削、樹木伐採	津久見市	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率50%]
	流水の貯留 機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、臼杵市	[進捗率100%]		
		水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発 防災重点ため池の耐震化・洪水調整津機能の強化	大分県	[進捗率100%]		
	内水氾濫対策	下水道等の排水施設の整備	臼杵市	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率50%]
	土砂災害対策	砂防堰堤の整備	大分県	[進捗率100%]		
		急傾斜地崩壊対策施設の整備	大分県、大分森林管理署、 森林整備センター	[進捗率100%]		
		水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター	[進捗率100%]		

被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	臼杵市、津久見市 (大分県)	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率50%]
-----------------	----------------------------	------------	-------------------	----------	----------	----------

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台	[進捗率100%]		
	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率50%]
		ため池ハザードマップの作成支援、水位計・監視カメラの設置	大分県	[進捗率100%]		
		アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信	臼杵市	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率50%]
	避難体制等の強化・防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台	[進捗率100%]		
		防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修訓練等の実施	大分地方気象台	[進捗率100%]		
		マイタイムラインの活用促進	大分県、臼杵市、津久見市	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率50%]
		防災教育、避難訓練の実施・支援	大分県、臼杵市、津久見市	[進捗率100%]		
		内水ハザードマップの公表、内水対策の検討	津久見市	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率50%]

# 中部地区における対策内容

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



# 【大分県(臼杵土木)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

臼杵川浸水写真(H9年9月)



臼杵川(整備済区間)



臼杵川(整備済区間)



臼杵川(整備中區間)



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	護岸整備、河道掘削	大分県			

# 【大分県(臼杵土木)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

熊崎川浸水写真(H23年9月)



市道 臼杵坂ノ市線

熊崎川(整備中写真)



堰改修 等

熊崎川(整備済区間)



熊崎川(今後整備区間)



熊崎川

臼杵土木事務所

臼杵市

熊木ダム

江ダム

区分

対策内容

実施内容

実施主体

工程

短期

中期

中長期

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

洪水氾濫対策

護岸整備、河道掘削

大分県



# 【大分県(臼杵土木)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

津久見川浸水写真(H29年9月)



JR津久見駅付近(H29年9月)



津久見川(整備済)



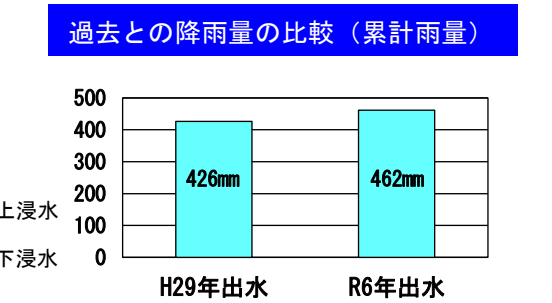
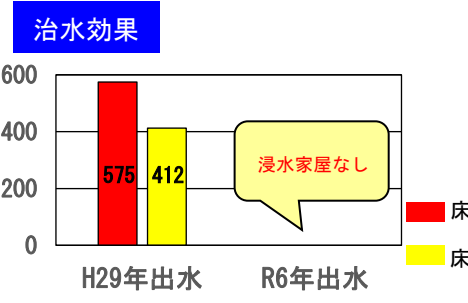
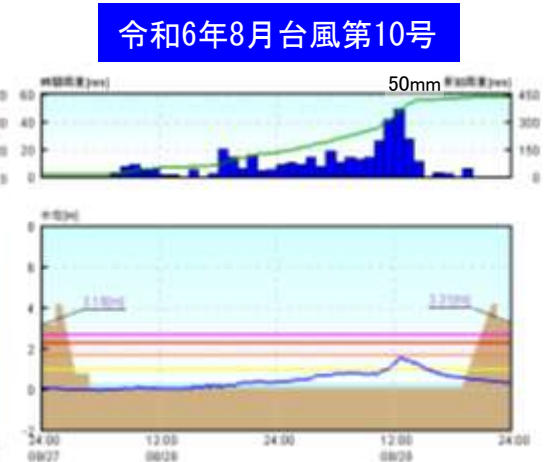
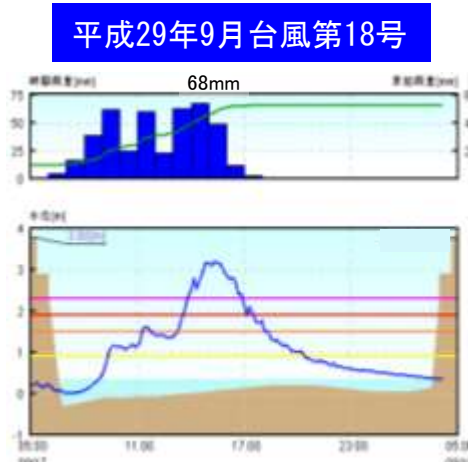
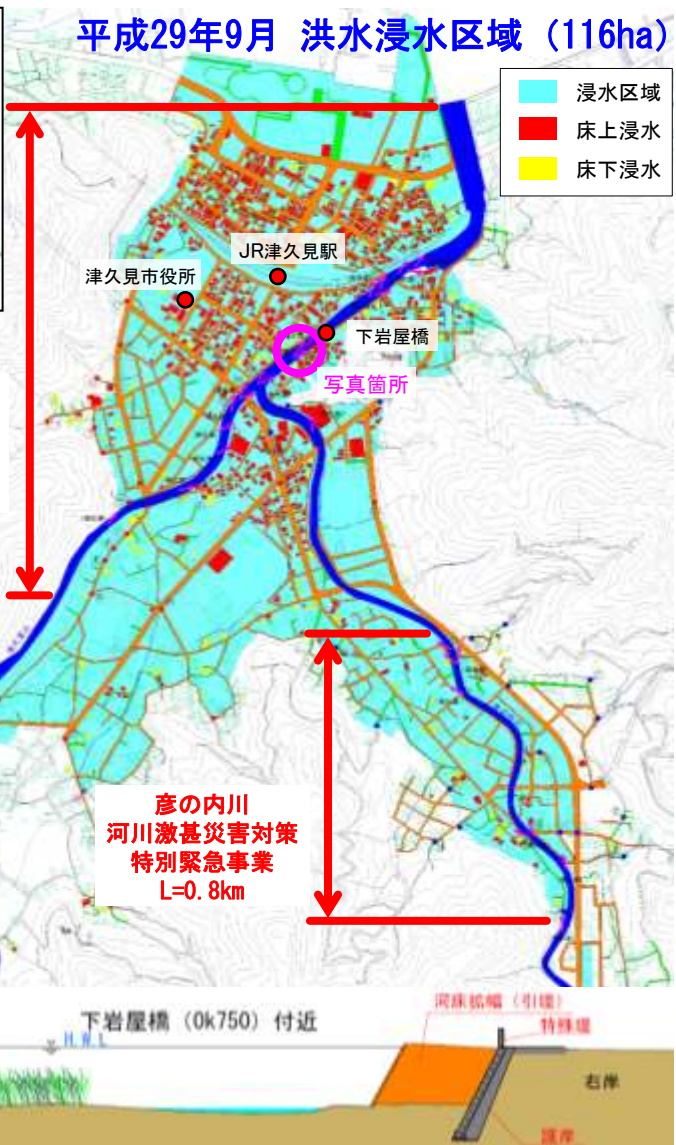
津久見川(整備済)



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	護岸整備、河道掘削	大分県			

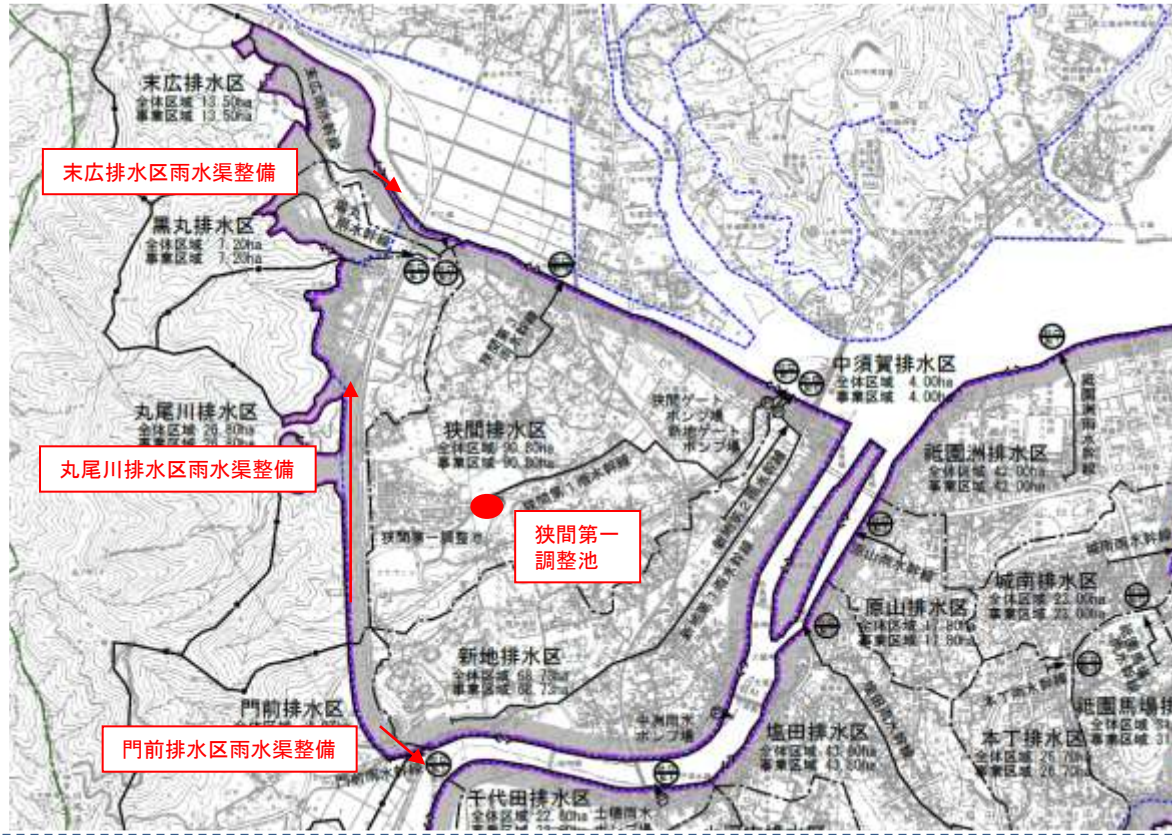
# 確報版【R6. 8台風第10号】河川改修による治水効果（津久見川）

- 津久見川(大分県津久見市)では、平成29年9月の台風第18号において床上575戸、床下412戸の家屋浸水被害が発生
- 河川激甚災害対策特別緊急事業を実施し、5か年加速化対策も活用して集中的に治水対策を推進して令和5年9月に完了
- 今回の出水(令和6年8月の台風第10号)では、平成29年台風第18号を上回る総雨量を記録したが、治水対策による水位低下により、家屋浸水は解消



# 【臼杵市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～



平成30年9月(台風24号)



狭間排水区



新地排水区

臼杵市では浸水被害の大きい地区から内水被害対策事業を実施しており、令和4年度に狭間第一調整池が完成しました。令和5年度から、丸尾川排水区雨水渠整備工事に着手し、令和6年度は末広排水区雨水渠整備の事業認可変更、雨水管理総合計画のうち、雨水管理方針を策定しました。令和7年度は、引き続き丸尾川排水区雨水渠整備工事を行いながら、末広排水区雨水渠整備工事に着手します。また、雨水管理方針において、整備優先順位が高いと位置づけられた、狭間・新地排水区の段階的対策計画(当面、中期、長期)を策定します。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	内水氾濫対策	下水道等の排水施設の整備	臼杵市	■	■	■

# 【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～【令和6年度実績】

■過去に発生した出水による対策として屋敷川の河道掘削、下道畑川及び網代川においては護岸改修を実施し、河道の流下能力維持向上が図られた。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	樹木伐採・護岸改修	津久見市	▶	■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■

# 【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～ **【令和7年度計画】**

■過去に発生した出水による対策として釜戸東川の河道掘削、釜戸川及び瀬戸石川、下道畑川においては護岸改修を実施し、河道の流下能力維持向上を図る。



①河道掘削

釜戸東川



②護岸改修

釜戸川



③河床改修

瀬戸石川



④護岸改修

下道畑川



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぎ減らすための対	洪水氾濫対策	河道掘削・護岸改修	津久見市	短期	中期	中長期

# 【大分県(河川課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## ■既存ダムの洪水調節機能の強化

- ダムによる洪水調節は、下流の全川にわたって水位を低下させ、堤防の決壊リスクを低減させるのに加え、内水被害等を軽減する有効な治水対策である。
- 末広川水系、臼杵川水系及び青江川水系において、緊急時に既存ダムの有効貯水容量を洪水調節に最大限活用できるよう、事前放流の実施等についてダムの管理者及び関係利水者と治水協定を令和3年3月30日締結。



### 【治水協定締結者】

大分県土木建築部、大分県農林水産部、臼杵市

ダム名	有効貯水容量 (万m3)	洪水調節容量 (万m3)※1	洪水調節可能 容量 (万m3)	水害対策に使える 容量 (万m3)
末広ダム	196.7	164.0	7.0	171.0
中ノ川ダム	82.3	52.1	6.7	58.8
乙見ダム	169.7	129.7	7.0	136.7
野田ダム	40.4	30.5	1.2	31.7
青江ダム	1380.0	105.0	10.7	115.7
合計	1869.1	481.3	32.6	513.9

※1 水利用への補給を行う可能性が低い期間等において水位を低下させた状態とする。  
貯水池運用を行うことにより確保可能な容量を含む

### ○水害対策に使える容量 (ダム)

・ 協定前：約481万m<sup>3</sup> → 協定後：約514万m<sup>3</sup>

**約33万m<sup>3</sup>の増加**

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流水の貯留機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、臼杵市			





# 【大分県(砂防課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## ■砂防対策【砂防堰堤、急傾斜地崩壊対策施設の整備】

<凡例>

-  砂防堰堤等の整備 16箇所
-  急傾斜地崩壊対策施設の整備 27箇所

※整備済は黒表示



砂防堰堤の整備		急傾斜地崩壊対策施設の整備	
奥園川	2号深江地区	家野地区	
福良川	双葉南地区	栗林地区	
迫ノ奥川	栃原地区	平岡地区	
井無田川 2	上宮本南地区	浦代南地区	
日見川 2	津久見浦地区	田中地区	
高浜川	徳浦宮町地区	警固屋南地区	
網代川 2	徳浦本町地区	道尾地区	
鳩浦川 1	彦之内地区	北海添地区	
風成川 2	福良西地区	大野地区	
徳浦宮川 1	2号海添地区	田尾地区	
鬼丸川 6	鬼丸地区	網代3A地区	
長幸川	通地区	大泊地区	
門前川	西福良2地区	徳野地区	
須久保川二支溪	中田2地区		
江無田川 3			
丸尾川 3			

【急傾斜】2号深江地区(令和6年度整備)



対策前



対策後

急傾斜地崩壊対策施設の整備

【砂防】日見川2



砂防設備の整備

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	砂防堰堤の整備 急傾斜地崩壊対策施設の整備	大分県			

# 【大分県(農地・農村整備課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## (氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策)

### ■農地・農業水利施設を活用した流域の防災・減災の推進

【防災重点農業用ため池の耐震化・洪水調節機能の強化】

- ・R6は県内52箇所について、堤体の耐震化を行い、農業用ため池が有する洪水調節機能の強化を行った
- ・R7は県内55箇所の予定



整備前

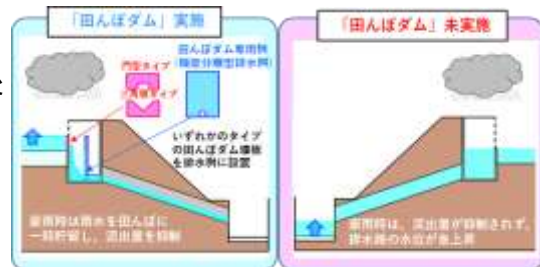


整備後

【水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発】

#### R 6 取組状況

- ・県内13市町28地区で実施
- ・田んぼダム推進部会において今後10年間の県全体の推進方針及び取組目標面積を決定(A=3,000ha)
- ・振興局単位で設置したワーキンググループにおいて地域へ意向確認を行い、市町毎に推進計画を作成



#### R 7 取組内容

- ・振興局単位で現地研修会を開催するなど、引き続き取組面積の拡大を図る。

### ■流水の貯留機能の拡大

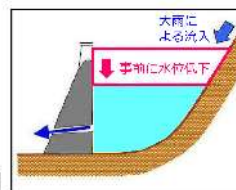
【農業用ダム・ため池の事前放流】

- ・農業用ダムの事前放流による治水活用  
⇒ 県内25ダム(中部地区流域4ダム(乙見・中ノ川・末広・野田))
- ・ため池の事前放流による治水活用  
⇒ 県内1,021箇所のため池管理者に対し、事前放流の取り組みを推進

#### 農業用ダムの活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げることで洪水調節機能を発揮。
- 降雨をダムに貯留し、下流域の氾濫被害リスクを低減。

【各地区の状況に応じて、放流水を貯め取りの湛池等に貯留】



#### ため池の活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を上げることで洪水調節機能を発揮。
- 農業用水の貯留に影響のない範囲で、洪水時にスリット(切り欠き)を設けて貯水位を低くし、洪水調節容量を確保。



## (被害の軽減、早期復旧・復興のための対策)

### ■水害リスク情報の提供・充実

【ため池ハザードマップ作成支援】

- ・大分県がR2までに作成した浸水想定区域図をもとに、各市町村において、ため池ハザードマップを作成
- ・ハザードマップ作成が必要な1,013箇所(廃止予定除く)のすべてをR4までに作成済。

【ため池への水位計・監視カメラの設置】

- ・ため池に水位計・監視カメラを設置し、豪雨時の適切な避難行動に備える
- ・R4は県内24箇所、R5は県内21箇所、R6は32箇所設置
- ・R7は県内約20箇所設置予定



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流域の雨水貯留機能の向上	防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化 水田の貯留機能向上に向けた復旧・啓発 農業用ダム・ため池の事前放流	大分県	[Red bar spanning all three periods]		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	ため池への水位計・監視カメラの設置	大分県	[Green bar spanning all three periods]		

# 大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## ■森林整備、治山対策【氾濫河川上流域における森林整備、治山対策の実施】

森林は水源涵養機能や山地災害防止機能等の公益的機能を有しており、この機能の適切な発揮に向け森林整備、治山対策を推進。

森林整備による浸透能の向上効果



治山事業の実施による流木・土砂の流出抑制効果



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	森林整備、治山整備	大分県、大分森林管理署、森林整備センター	→		

# 【森林整備センター】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## 水源林造成事業による森林の整備・保全

・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。

・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

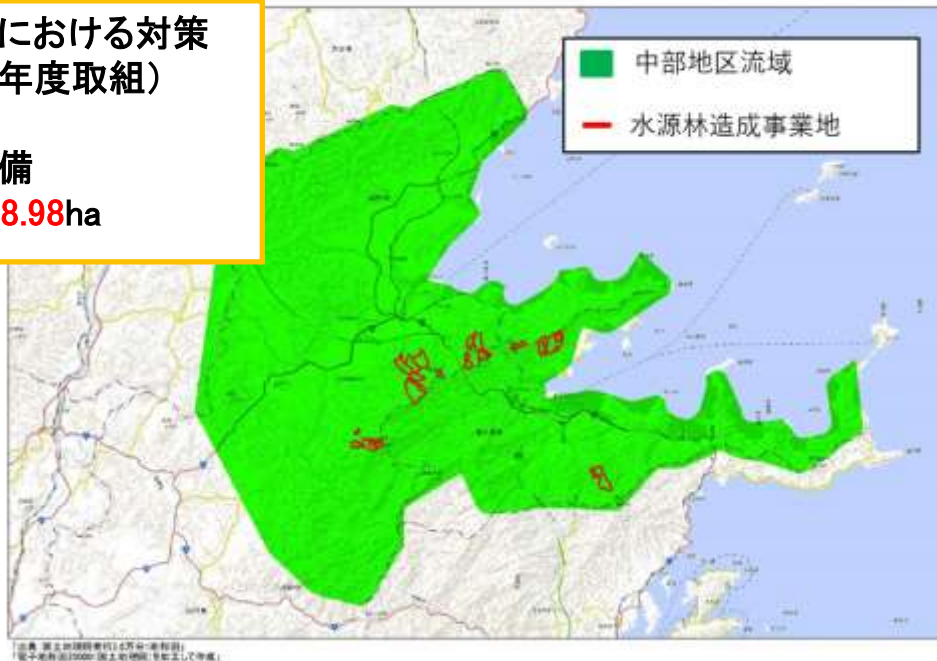
中部地区流域における水源林造成事業地は、約19箇所（森林面積 約287ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。

中部地区流域における水源林造成事業地

■流域における対策  
(令和6年度取組)

森林整備

・下刈 8.98ha



水源林の整備



針交混交林



育成複層林

森林整備実施イメージ



間伐実施前



間伐実施後

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター			

# 中部地区における対策内容

被害対象を減少させるための対策

# 【臼杵市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## ■ 立地適正化計画の策定（臼杵市）

○土地利用・住まい方の工夫として、立地適正化計画の策定、令和6年度公表。

### 防災指針

市街地居住促進区域（居住誘導区域）における地区別の防災対策を整理

- 目標 ● 具体的な施策（短・中・長期） ● 効果（指標）

短期：公表より5年以内に着手

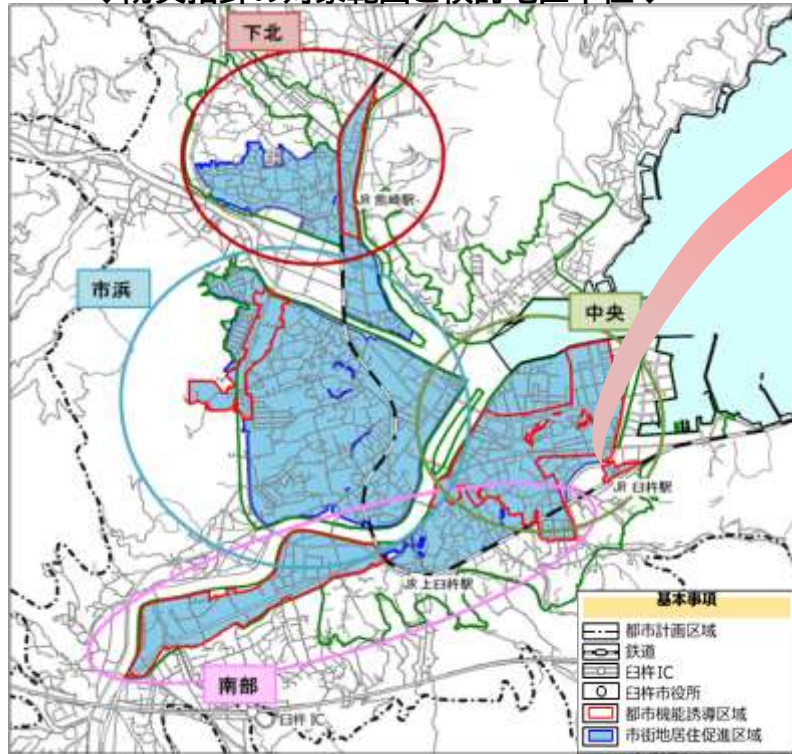
中期：公表より10年以内に着手

長期：公表より20年以内に着手

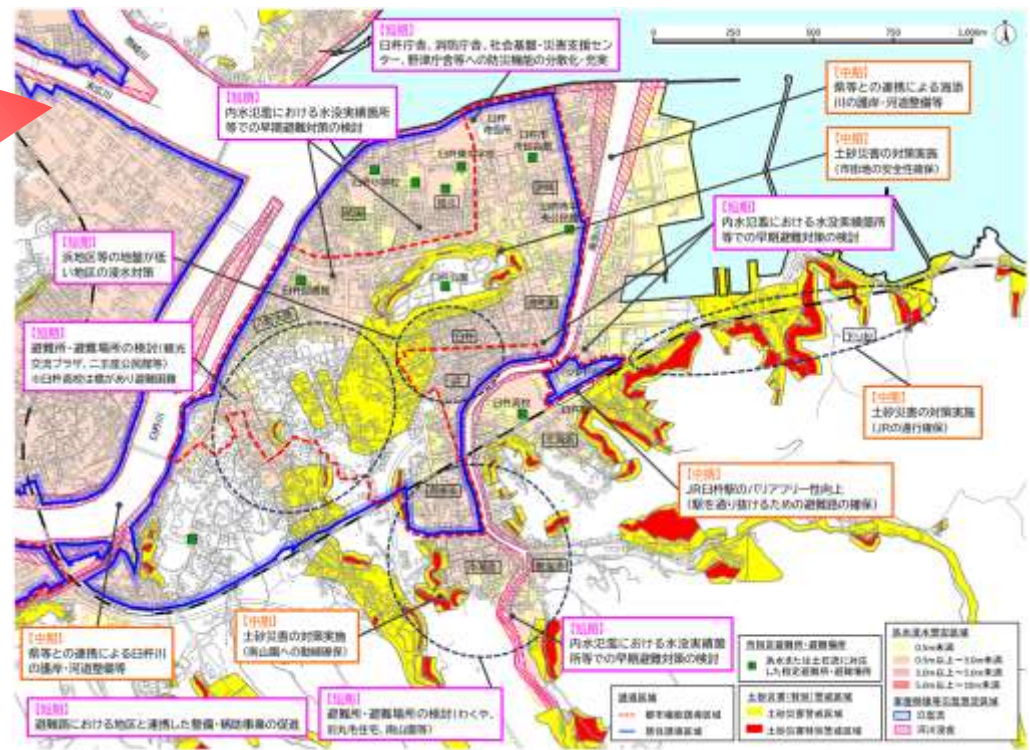


5年ごとに目標・効果等の分析評価  
⇒進捗状況、妥当性を検証

### ◇ 防災指針の対象範囲と検討地区単位 ◇



### 【地区別施策】中央地区の(洪水・土砂災害)に関する施策



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	臼杵市(大分県)	短期	中期	中長期

# 【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## ■ 立地適正化計画の策定（津久見市）

○土地利用・住まい方の工夫として、立地適正化計画の策定に取り組む。

令和4年度 立地適正化計画を策定しました。

令和5年度 各地区別（6地区）に短期施策を検討していく。

施策実施の大まかなスケジュールについて、以下の区分を設定します。

短期：令和6年度中に実施（公表より3年以内）

中期：令和9年度中に実施（公表より6年以内）

長期：令和13年度中に実施（公表より10年以内）

実施中：（実施済を含む）

### ○空き家倒壊に対する処置

- ・倒壊の恐れ等ある場合は、空家所有者へ通知等行い、対策を講じるよう伝えている。
- ・早急な対応が必要な場合は、緊急安全措置等の必要な処置が講じられる体制をとっている。

### ○浸水区域におけるかさ上げ補助（令和6年度～）

立地適正化計画に定める居住誘導区域内において、以下のいずれかに該当する区域で住宅のかさ上げを工事に対して補助する。

- ・過去に内水氾濫による床上浸水の被害を受けた実績のある区域
- ・洪水ハザードマップの浸水区域で浸水深が0.5m以上
- ・津波ハザードマップの浸水区域で浸水深が0.3m以上

## （2）津久見地域（海側）

立地適正化計画（防災指針）一部抜粋

### ■ 地域全体の取組み方針・スケジュール

- ・当該地域内において、市街地が被災した際の仮設住宅の建設を検討します。**短期**
- ・津久見川・彦の内川の敷特事業を円滑に実施し、治水対策を強化します。**実施中**
- ・第一中学校が大規模改修中であり、改修後は引き続き、避難所として多くの避難者を収容します。**実施中**
- ・空き家の除却に努めます。特にJR津久見駅北側の市街地は、多くの方が居住しているだけでなく、JR線路を横断する際の通り道として、空き家が倒壊して道を塞がないよう努めます。**短期**
- ・居住誘導区域内に多くの住宅が建っており、かさ上げに対する公共残土等の提供を検討します。**短期**
- ・津波の浸水区域のほか、最大規模の河川洪水及び高潮の浸水深が1m以上の区域、また土砂災害警戒区域においては、早期避難の体制を構築します。**短期**
- ・居住誘導区域においては、津波避難ビルを兼ねた民間賃貸住宅の整備に向けて、民間と協働で検討を進めます。**中期**



敷特事業（津久見川）

### ■ 地区別の取組み・スケジュール（特に対策が必要な地区）

#### 【JR津久見駅北側の市街地】

- ・当該地区に建設予定の新庁舎について、防災拠点・津波避難ビルとして活用するとともに、災害対策本部機能を保持します。**実施中**
- ・津久見シーサイドマンションについて、引き続き津波避難ビルとして活用します。**実施中**
- ・JR線路での市街地の分断に対して、横断道路（市道岩屋線）を拡幅整備します。**実施中**
- ・さらに、別のJR線路を横断する道路（(都)3.5.3 角崎中田線）の整備を検討します。**中期**

#### 【JR津久見駅南側の市街地（現市庁舎周辺等）】

- ・長泉寺に向けた避難路（(都)3.5.3 角崎中田線）の整備を検討します。**中期**

#### 【津久見川周辺（岩屋地区・大友地区等）】

- ・大友公園に隣接する展望広場の整備と併せて、避難路を整備します。**短期**

#### 【津久見川・彦の内川の合流部（津久見高校周辺）】

- ・水路から彦の内川への流入ができなくなること頻りに浸水被害が発生しており、引き続き内水氾濫の対策について検討を進めていきます。**実施中**

#### 【福地区】

- ・新庁舎までのアクセス路として、津久見川橋を含む国道217号の維持管理の強化に努めます。**中期**
- ・JR線路より山側では、積極的な居住誘導はせず、みかん栽培を中心に田園的な環境へ転換していきます。**長期**
- ・JR線路高架下においては、ポンプ式の排水設備を整備しており、引き続き維持管理に努めます。**実施中**



福地区ポンプ設置箇所

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	津久見市(大分県)	▶	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■

# 中部地区における対策内容

被害の軽減・早期復旧・復興のための対策



# 【気象台】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## 【 R6取組】

### 防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修・訓練等の実施

日付	参加人数(名)	取組内容
2024/5/22	16	大分県警察学校災害担当者研修 災害警備の中核となる県下各警察署の災害担当者対象の講義
2024/5/31	40	定期的に行われている中部ネットワーク会議内で 3か月予報、線状降水帯について解説
2024/6/21	33	消防職員初任教育研修 今年度に採用された消防職員対象の講義
2024/6/22	20	臼杵市佐志生防災士スキルアップ研修 防災士を対象に講義
2024/7/9	150	大分県道路舗装協会を対象に講義
2024/7/26	35	津久見市区長会を対象に講義
2024/12/25	23	臼杵市の中学校 大雨、台風、防災気象情報について講義
2025/1/18	60	臼杵市の小学校で出前講座

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台	▶		

# 【気象台】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## 令和6年度の取組

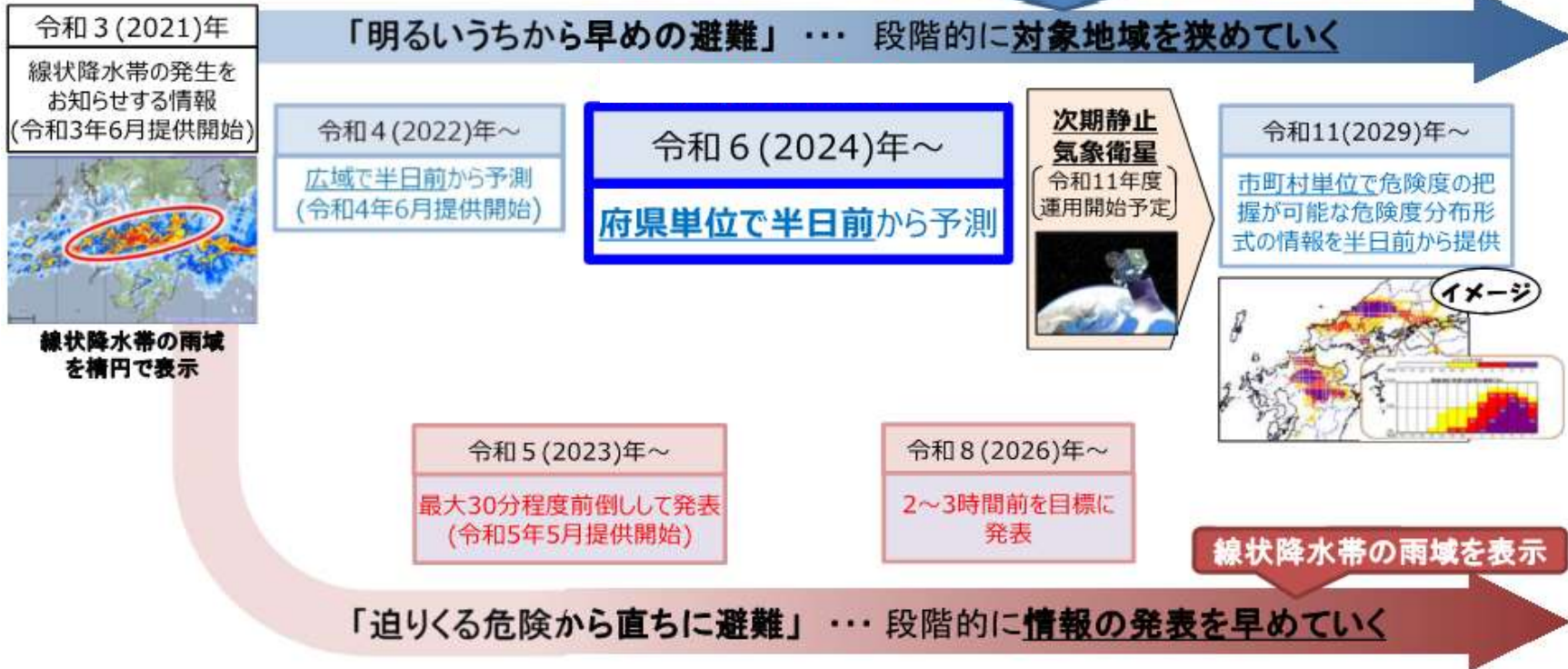
### 線状降水帯の予測精度向上に向けた取組(情報の改善)

観測や予測の強化の成果を順次反映し、令和4年6月より、線状降水帯による大雨の可能性の半日程度前からの呼びかけを、令和5年5月より、「顕著な大雨に関する気象情報」(線状降水帯の発生をお知らせする情報)をこれまでより最大30分程度前倒して発表する運用を開始。

令和6年5月下旬からは、令和4年度から開始した半日程度前からの呼びかけを府県単位で実施。

線状降水帯による大雨の可能性をお伝え

「明るいうちから早めの避難」… 段階的に対象地域を狭めていく



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台	➔		

## 【令和6年】線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ実績

府県単位での取りまとめ結果	運用開始前の想定 (2023年のデータから検証)	全国 (九州)
線状降水帯発生への呼びかけ「あり」 のうち 線状降水帯の発生「あり」	25%程度 (4回に1回程度)	適中率 <b>約10%</b> <b>8/81回中</b> <b>(5/28)</b>
線状降水帯の発生「あり」 のうち 線状降水帯発生への呼びかけ「あり」	50%程度 (2回に1回程度)	捕捉率 <b>約38%</b> <b>8/21回中</b> <b>(5/8)</b>

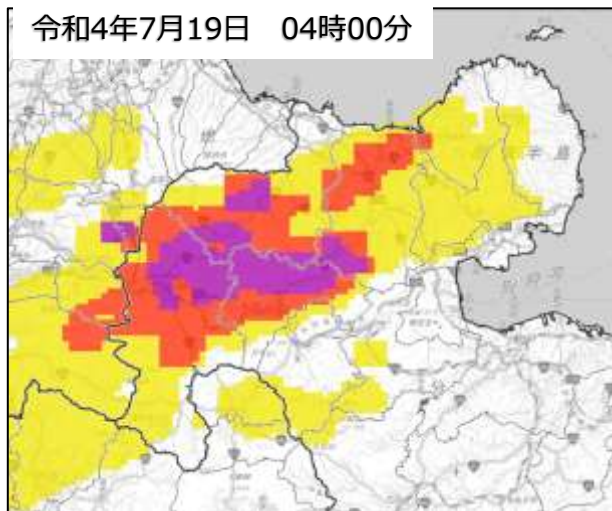
呼びかけを実施して、線状降水帯が発生しなかったが、3時間100ミリ以上となったのは、27回（九州では11回）

**大雨災害への心構えを一段高めていただくことが重要**

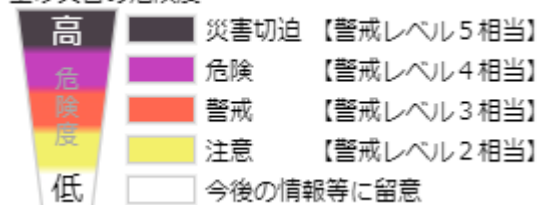
【大分県】  
適中率 33% (1/3)  
捕捉率100% (1/1)

## キキクル(危険度分布)

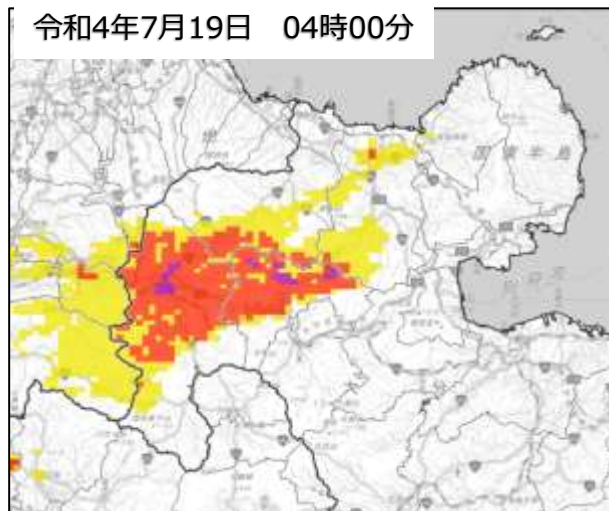
### ◆ 土砂キキクル



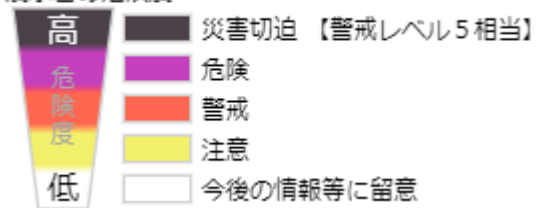
土砂災害の危険度



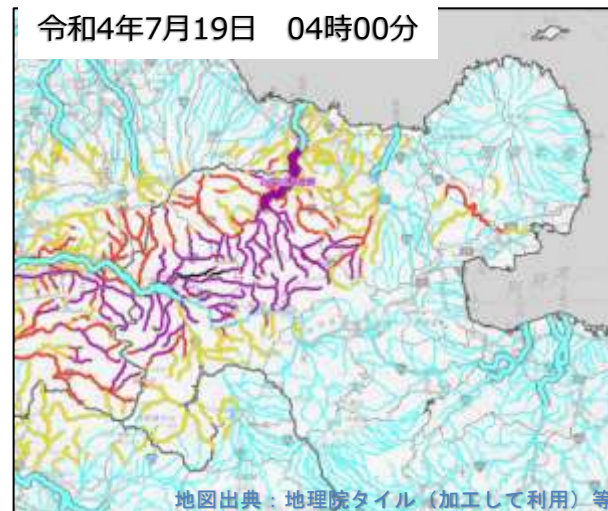
### ◆ 浸水キキクル



浸水害の危険度



### ◆ 洪水キキクル



指定河川洪水予報

国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな被害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。



洪水害の危険度



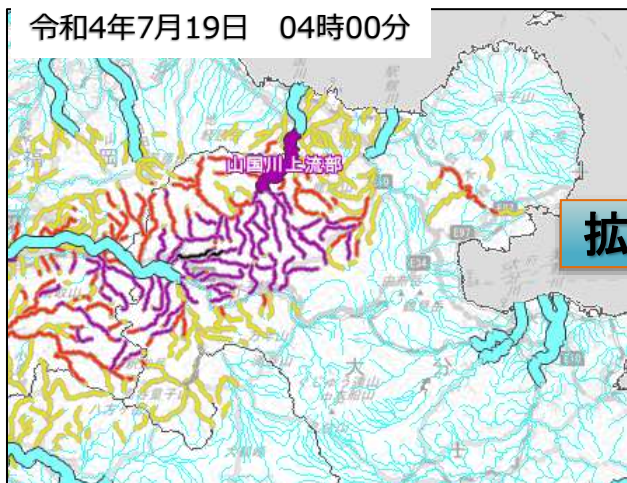
### 【キキクル(危険度分布)とは】

気象庁ホームページで公表されており、大雨の時に「土砂災害」「浸水害」「洪水」の危険がどこまで迫っているかを地図上に色分けして表示する危険度分布図です。ご自身がいる場所の危険度を知ること、すぐに避難するなど命を守るための行動の指針となるものです。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台	▶		

## 洪水キキクル

### ◆ 洪水の危険度



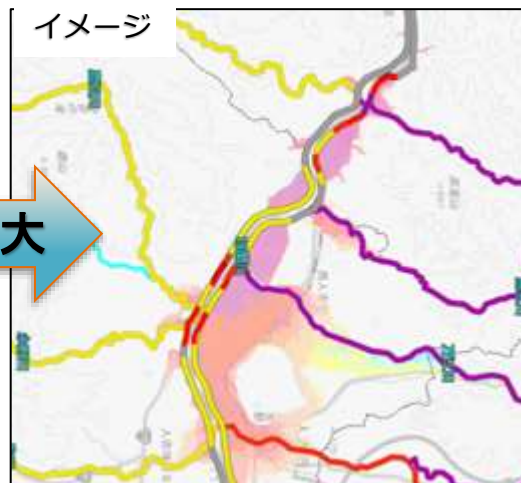
拡大

### ◆ 内水氾濫の危険度



拡大

### ◆ 水害リスクライン



地図出典：地理院タイル（加工して利用）等

#### 指定河川洪水予報

国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな被害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。

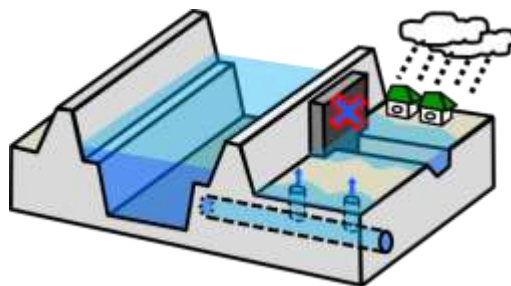
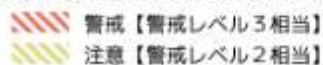


#### 洪水害の危険度



#### 本川の増水に起因する内水氾濫（湿水型の内水氾濫）の危険度

河川の増水によって周辺の支川・下水道からの排水ができなくなることで発生する内水氾濫による洪水被害のおそれがあると認められるときに発表。



#### 国管理河川の洪水の危険度分布（水害リスクライン）

- N 氾濫している可能性（警戒レベル5相当）
- N 氾濫危険水位超過相当（警戒レベル4相当）
- N 避難判断水位超過相当（警戒レベル3相当）
- N 氾濫注意水位超過（警戒レベル2相当）
- N 上記に達していない

# 【気象台】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和7年度の取組 **※令和8年出水期から開始される防災気象情報の変更準備**

## 警戒レベル相当情報の体系整理

シンプルでわかりやすい防災気象情報の再構築に向け、防災気象情報全体の体系整理や個々の情報の見直し、受け手側の立場に立った情報への改善などをとりまとめ

### 【主な変更点】

#### 「洪水に関する情報」の変更

氾濫による社会的な影響が大きい河川（洪水予報河川、水位周知河川）の外水氾濫を対象とし、河川ごとの情報とする。これ以外の河川の外水氾濫については、内水氾濫と併せて市町村ごとに発表する「大雨浸水に関する情報」とする。また、情報名が変更となる。（例：洪水警報⇒**氾濫警報**）

#### （避難）警戒レベルに準じた名称に変更

##### 警戒レベル⑤【緊急安全確保】

⇒ レベル5 ○○特別警報

##### 警戒レベル④【避難指示】

⇒ レベル4 ○○**危険警報**

##### 警戒レベル③【高齢者等避難】

⇒ レベル3 ○○警報

##### 警戒レベル②【自らの避難行動を確認】

⇒ レベル2 ○○注意報

##### 警戒レベル①【心構えを高める】

⇒ 早期注意情報

		洪水に関する情報 「洪水危険度」	大雨浸水に関する情報 「大雨危険度」※1	土砂災害に関する情報 「土砂災害危険度」	高潮に関する情報 「高潮危険度」
		氾濫による社会的影響大の河川（洪水予報河川、水位周知河川）の外水氾濫	内水氾濫及び左記以外の河川の外水氾濫		
発表単位		河川ごと	基本的に市町村ごと	基本的に市町村ごと	沿岸ごと又は市町村ごと※2
警戒レベル相当情報※4	5相当	レベル5 氾濫特別警報※3	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報※3
	4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
	3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
	2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台	→		

# 【気象台】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

「防災気象情報に関する検討会」  
最終とりまとめ（R6.6）より抜粋

令和7年度の取組

※令和8年出水期から開始される  
防災気象情報の変更準備

「洪水に関する情報」の水位周知  
河川は、当面は国管理河川を予定

※1 洪水キキクルで対象としている河川数  
（準用河川や普通河川も含まれる）

※2 大雨特別警報（浸水害）のみ外水氾濫も  
対象とする

洪水に関する情報				大雨浸水に関する情報	
分類	洪水予報河川	水位周知河川	洪水予報河川・水位周知河川 以外の河川		
河川数	429河川	1,774河川	約20,000河川 <sup>※1</sup>	—	
発表主体	河川事務所または 都道府県と気象台	河川事務所または都道府県	気象台	気象台	
発表単位	河川ごと	河川ごと	市町村ごと	市町村ごと	
対象とする 現象	外水氾濫	外水氾濫	外水氾濫 湛水型の内水氾濫	内水氾濫による浸水 (外水氾濫による浸水 <sup>※2</sup> )	
発表指標	【2～4相当】 水位（実測・予測） 【5相当】 実現象（確認）	【2～4相当】 水位（実測のみ） 【5相当】 実現象（確認）	流域雨量指数 表面雨量指数 （解析・予測）	表面雨量指数 （流域雨量指数 <sup>※2</sup> ） （解析・予測）	
情報 名称	5相当	氾濫発生情報		【5相当】大雨特別警報 （浸水害） <sup>※2</sup>	
	4相当	氾濫危険情報			
	3相当	氾濫警戒情報	洪水警報	洪水警報	大雨警報（浸水害） 大雨注意警報 警戒レベル相当情報 としての位置づけなし
	2 （相当）	氾濫注意情報	洪水注意警報	洪水注意警報	



洪水に関する情報			大雨浸水に関する情報 （洪水予報河川・水位周知河川以外 （その他河川）の洪水に関する情報を含む）
分類	洪水予報河川	水位周知河川	
河川数	429河川	1,774河川	—
発表主体	河川事務所または 都道府県と気象台	関係機関が協力して発表	気象台
発表単位	河川ごと	河川ごと	市町村ごと
対象とする 現象	外水氾濫	外水氾濫	内水氾濫による浸水 （湛水型の内水氾濫も含む） その他河川の外水氾濫
発表指標	【2～4相当】 水位（実測・予測） 【5相当】 実現象（確認）	【2～4相当】 水位（実測のみ） 【5相当】 実現象（確認）	表面雨量指数 流域雨量指数 （解析・予測）
情報 名称	5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5大雨特別警報
	4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4大雨危険警報
	3相当	レベル3 氾濫警戒警報	レベル3大雨警報
	2 （相当）	レベル2 氾濫注意警報	レベル2大雨注意警報

※3 住民等に対し今後の水位の見込みを伝  
える際に活用

警戒レベル相当情報に位置付けること等  
について、今後の課題として事務局にて関係  
機関の協力も得て検討

情報名称の最終決定は、法制度や実際の情報の運用、伝え方なども踏まえ、気象庁・国土交通省が行う

現状

改善（イメージ）

## 令和7年度の取組

### ※令和8年出水期から開始される防災気象情報の変更準備

「防災気象情報に関する検討会」  
最終とりまとめ（R6.6）より抜粋

## 気象情報（解説情報）の体系整理

### ◎ 情報の性質を把握できるように分類して提供

- これまでいくつかの種類「気象情報」として伝えていた情報は、線状降水帯をはじめとした具体的な極端現象が発生または発生しつつある場合にその旨を伝える「極端な現象を速報的に伝える情報」と、現在及び今後の気象状況等を網羅的に伝える「網羅的に解説する情報」に分類して提供。
- それぞれの区別がつくよう統一的な情報名称とし、「線状降水帯」などのキーワードを付すことにより情報へのアクセスを改善。

#### 極端な現象を速報的に伝える情報・・・「**気象防災速報**」

現在

- 顕著な大雨に関する気象情報
- 記録的短時間大雨情報
- 顕著な大雪に関する気象情報
- 竜巻注意情報

整理後

- 気象防災速報（線状降水帯発生）
- 気象防災速報（記録的短時間大雨）
- 気象防災速報（短時間大雪）
- 気象防災速報（竜巻注意／竜巻目撃）

#### 網羅的に解説する情報・・・「**気象解説情報**」

現在

- 全般/地方/府県気象情報
- 全般台風情報

整理後

- 気象解説情報（※）
- 気象解説情報（台風第○号）

※何に着目した情報なのかがわかるよう、括弧内にキーワードを付す。





# 【大分県(河川課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## 水防警報発令システムの導入

### 【1 現状と課題】

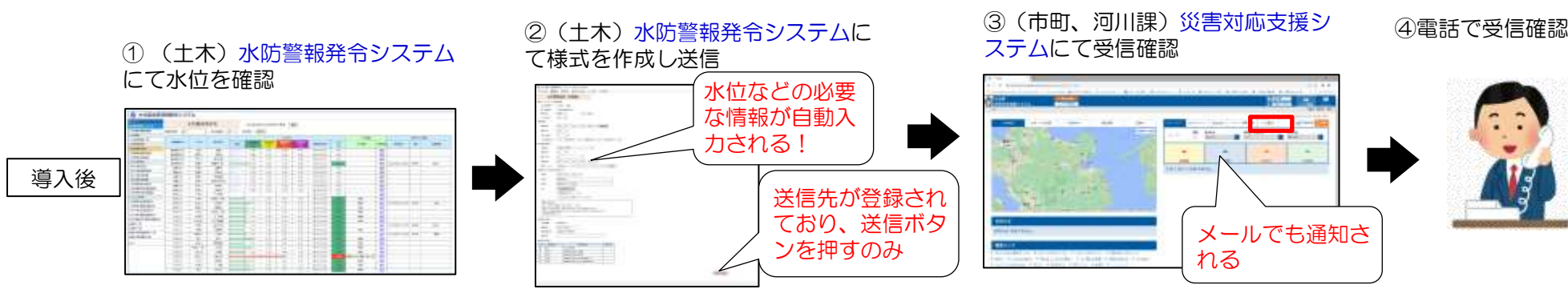
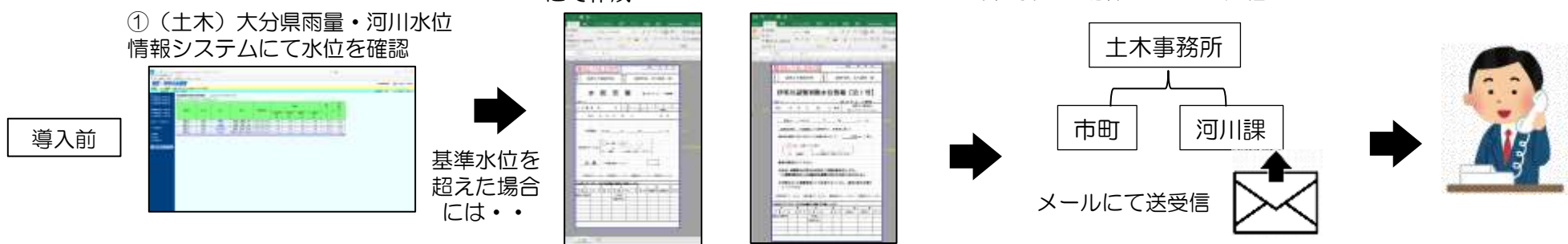
- ◆ 急激な豪雨に起因して同時多発的に河川の水位が上昇
- ◆ 関係機関への水防警報発令の伝達手段がアナログ



- 急激に変化する災害リスクに対し、スピーディーな情報伝達が必要
- 関係機関と迅速に河川情報を共有し、円滑な避難行動を促進

### 【2 システムについて】

#### ① システムの流れ



#### ② システムの特徴

- ✓ 一つのシステム内(水防警報発令システム)で①水位の確認、②様式の作製、③様式の送信が可能
- ✓ 水位などの情報が自動入力、水位によって文言が自動で選択されるなど、水防警報発令処理を半自動化



県民の早期避難及び安全・安心に寄与

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県			

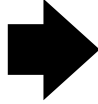
# 【大分県(河川課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## 洪水時危機管理体制強化事業（量水標の設置）

### 【現状と課題】

- ◆気候変動の影響に伴い頻発・激甚化する豪雨災害
- ◆R5災害では18河川で氾濫が発生、5基の水位計が欠測となった
- ◆紙媒体の河川管理資料の確認には手間と時間がかかる



- 避難情報を確実に伝達する洪水危険度の更なる見える化が必要
- 県民一人一人の自主的な避難行動に繋げるための啓発も重要
- 新しい技術を活用し、河川管理体制の強化を図る

危機管理体制の  
強化が急務

### ■量水標の設置による危険度の可視化

- ☑ 浸水被害により重大な被害を生じるおそれがある河川において、量水標を設置
- ☑ 河川監視カメラで水位の危険度を確認でき、避難行動の判断基準となる

〔対象箇所〕河川監視カメラを設置している79か所を3年間で整備



〔現状〕



〔設置後(通常時)〕



〔設置後(増水時)〕

危険度が視覚的にわかることで、**迅速な避難行動に繋がる**

(効果)

- ・河川監視カメラや目視で水位の確認が可能
- ・平常時における周辺住民の危機意識の醸成



設置イメージ

### 取組方針

わかりやすい河川情報の提供により、県民の危機管理意識を醸成、水災害からの回避を図る

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県	短期	中期	中長期

# 【大分県(河川課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## ◆防災士養成研修の講師派遣(主催:大分県防災局)

県内10箇所において、地域の防災力向上のため、自主防災組織活動の要となる防災士の養成研修へ河川課と砂防課から講師を派遣し「水害対策について」等について講演を行いました。

令和6年度 大分県防災士養成研修

開催会場	日程	対象市町村	場所	受講者数
1 県庁	8月19日(月)、20日(火)	県職員等	自治人材育成センター	65
2 県社協	9月5日(木)、9月17日(火) 10月15日(火)	県内福祉施設職員	大分県総合社会福祉会館 4階大ホール	51
3 佐伯市	9月7日(土)、8日(日)	佐伯市、臼杵市 津久見市	佐伯市消防本部	59
4 県教委	9月30日(月)、10月1日(火)	県立学校教職員	大分県教育センター	58
5 国東市	10月5日(土)、6日(日)	国東市、杵築市 姫島村、日出町	国東市武蔵中央公民館	46
6 竹田市	10月26日(土)、27日(日)	竹田市、豊後大野市	竹田市総合社会福祉センター	25
7 大分市	11月9日(土) 10日(日)	大分市	大分市役所 別館6F 多目的大会議室	127
8 日田市	11月16日(土)、17日(日)	日田市、玖珠町、 九重町	日田市役所	51
9 中津市	12月14日(土)、15日(日)	中津市、豊後高田市、 宇佐市	中津文化会館1階小ホール	69
10 別府市	12月21日(土)、22日(日)	別府市、由布市	別府市役所	68
合計				619



令和7年度も継続

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制の強化	防災教育等の実施	大分県	➡		

# 【大分県(河川課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## ◆消防学校へ講師派遣

令和7年度も継続

・令和6年6月25日(火) 大分県消防学校

→新たに採用された消防職員に対し河川課と砂防課から講師を派遣し防災について講演を行いました。



## ◆その他 研修等講師派遣

令和7年度も継続

【臼杵土木事務所】

・土木未来教室in津久見小学校、南野津小学校、千怒市小学校 ほか4箇所

→地元小学生を対象に災害や土木についての座学や現場見学会を実施し、防災に対する知識の向上を図ると共に、建設業に対して興味・関心を高めた。



津久見小学校



南野津小学校



千怒市小学校

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制の強化	防災教育等の実施	大分県			

# 【大分県(防災対策企画課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○ ソフト対策として、おおいたマイ・タイムラインの活用促進を行い、被害の軽減を図る。

## おおいたマイ・タイムラインシート

**おおいたマイ・タイムライン ～わが家の避難計画～** Ver.3(R3.5.2024改)

**警戒レベルと警戒レベル相当情報(防災気象情報)**

警戒レベル1 早期注意情報 (気象庁が発表) 今後、気象状況悪化のおそれあり	警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意情報 (気象庁が発表) 気象状況が悪化	警戒レベル3 高齢者等避難 (市町村が発令) 災害のおそれあり	警戒レベル4 避難指示 (市町村が発令) 災害のおそれが高まっている	警戒レベル5 緊急安全確保 (市町村が発令) 災害発生または初発
—	注意情報	避難指示 高齢者等避難 大雨・洪水警報 注意情報	避難指示 土砂災害警戒情報 避難危険情報 高潮警報	大雨特別警報 避難発生情報 高潮避難発生情報

**警戒レベルに応じた家族の行動**

災害への心構えを高める	自分や家族の避難行動を確認	高齢者等は危険な場所から避難	危険な場所から全員避難	命の危険、直ちに安全確保
<ul style="list-style-type: none"> <li>避難先や避難経路を再確認する</li> <li>非常用防災用品の中身を再確認する</li> <li>家族の予定を確認する</li> <li>持病や体調に合わせた薬を準備する</li> <li>履き慣れた靴や雨具を事前に持ち出す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハザードマップの確認</li> <li>携帯電話の充電を完了しておく</li> <li>家族の予定を確認する</li> <li>家の鍵、戸締りを確認</li> <li>お母さんに、避難する可能性があることを連絡する</li> <li>窓ガラスにフィルムテープを貼っておく</li> </ul>	<p><b>わが家の避難スイッチ！</b> 警戒レベル3発令後に必ず避難する！！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難経路の状況を確認</li> <li>火の元、戸締りを確認</li> <li>近所に住んでいる一人暮らしのおばあちゃんに声をかけながら、非常用避難を持って、お母さんの家に避難開始！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お母さんの家に家族全員が避難完了！</li> <li>気象情報を確認する</li> <li>お母さんの家が危険な状況に付いたら、お母さんの家が危険な状況に付いたら、お母さんの家で避難を開始する</li> <li>テレビやラジオで気象情報をチェックする</li> </ul>	<p><b>全員避難完了！</b></p> <p>自宅内の安全な場所へ避難</p> <p><b>2階以上に避難</b></p>

**日頃から調べておくこと、備えておくこと**

わが家の災害リスク・避難先	非常持出品	情報収集ツール
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 浸水する深さ 想定( 3 )m</li> <li>□ 近隣河川までの距離( 250 )m</li> <li>□ 土砂災害警戒区域に入っている( いる ) ( いない )</li> <li>□ 避難先①( 近所さんの家 )まで、徒歩/車で( 10 )分</li> <li>□ 避難先②( 大分公民館 )まで、徒歩/車で( 7 )分</li> <li>※自宅が危険な地域ではない場合や、マンションなど頑丈な建物の場合は、国内待機や垂直避難(建物内の2階以上)</li> <li>□ 避難先までの危険な場所・特徴( 避難先1階が狭い 避難先2階に階段がある、瓦が少くない )</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 食料品 □ 飲料水 □ 貴重品 □ 着替え</li> <li>□ 懐中電灯 □ 毛布 □ 携帯電話の充電器</li> <li>□ 電池 □ マスク □ アルコール消毒液</li> <li>□ 体温計 □ ハザードマップ</li> <li>※忘れてませんか? □ 常備薬 □ お薬手帳</li> <li>※その他に準備する物も書いておこう!</li> <li>□ 靴おむす □ 生理用品 □ ドッグフード</li> <li>□ ビニール手袋 □ タオル □ ウェットティッシュ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ おおいた防災アプリ</li> <li>□ 県民安全・安心メール</li> <li>□ 市町村防災メール</li> <li>□ テレビ</li> <li>□ 防災ラジオ</li> <li>□ 大分県気象庁HP</li> <li>□ おおいた防災ポータル</li> </ul>

## 地域の訓練支援

### 【1 避難させ隊】

- 地元の団体(NPO、防災士会)、住民主体の訓練への支援
- ・地元NPOや防災士会、住民による「地域特性に即した防災訓練」
  - ・地域コミュニティ主体の継続性のある「地域に根ざした防災活動」

(ステップ1) 地域課題等の意見交換

(ステップ2) 防災学習会、訓練計画作成



### 【2 高齢者福祉施設等の避難訓練支援】

- 福祉団体や住民と連携した高齢者施設の訓練への支援
- ・地域の福祉団体との協働による避難訓練の実施
  - ・各施設の実態に即した避難確保計画見直しへの助言

(ステップ1) 施設との打ち合わせ等

(ステップ2) 地域住民への説明等



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	マイタイムラインの活用促進	大分県等	短期	中期	中長期

# 【臼杵市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## 避難体制等の強化

### ■アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信

- 防災無線のデジタル化に併せて防災放送アプリ(コスモキャスト)、臼杵市登録制メール、電話応答サービスの導入。
- 避難所の混雑状況を配信する「VACAN」を令和3年度から活用。避難者に対して即時性のある情報配信を実現。



### ■防災マップの全戸配布と、市HPに掲載

- 市内の全ハザードマップ等を掲載した「臼杵市防災マップ」を全戸配布(R4.3月)。
- 令和5年度は、WEB版防災マップに英語版に加え、中国語・韓国語・フランス語を追加。



### ■地区タイムラインの作成

- 自主防災会ごとに地区タイムラインを作成。訓練時にも活用して地域の命を守る取組みを推進。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信	臼杵市	→		

# 【臼杵市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## 避難体制等の強化

### ■防災教育の推進

市内小学校等に対し、防災について授業を行う。



小学生に興味を持ってもらうためにクイズ形式にて防災知識を深めてもらった

### ■ジュニア防災リーダーの育成

○毎年、教育委員会と協働してジュニア防災リーダー養成講座を実施している。令和2年度～4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止していたが、令和5年度より再開。令和6年度は、12年25日(水)に実施。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育、避難訓練等の実施・支援	臼杵市			



# 【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## ■内水ハザードマップの作成

### ■公共下水道事業計画区域における内水ハザードマップを作成し公表した。(R3)

- ・内水氾濫と外水氾濫（洪水）の違いを知ってもらうとともに洪水が発生しなくても発生するおそれのある内水被害の範囲について把握してもらう。
- ・内水による浸水情報や避難方法等の情報を住民に分かりやすく提供することで、平常時からの防災意識の向上と自発的な避難の心構えを養ってもらう。

### ■公共下水道事業計画区域における内水対策の検討をおこなった。(R6実績)

- ・内水氾濫と外水氾濫（洪水）発生を想定し、被害の軽減等を図るための対策を検討した。



平成29年9月17日台風18号による内水被害

情報面



地図面



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	内水対策の検討	津久見市	■	■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■

# 【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

## ＜＜ 避難体制等の強化 ＞＞

### ■ 個別避難計画の作成促進

津久見市では、平成23年度から要援護者支援制度(お守りキット)を導入し、2,300人超の登録があるため、当該情報を個別避難計画として活用することで作成促進を図る。(統合)  
併せて同情報により津久見市独自のタイムラインを作成し、個別避難計画作成者及び支援者等と共有する。

### ■ 総合防災マップ・WEB版防災マップの活用

これまで災害区分ごとに作成していたハザードマップ(「土砂災害」「津波」「高潮」「洪水」)を統合した総合防災マップを作成し全戸配布する。また、WEB版防災マップにアクセスできる二次元コードが記載された表示板を市内の主要箇所に設置する。市内の方はもとより市外からの来場者に対しても、二次元コードの読み取ること  
で避難場所や避難経路等が簡単に確認できるように公共施設や商業施設、地区等に設置する。

### ■ 自主防災組織と防災士会の連携強化

防災士会の組織強化により、これまで曖昧であった各地区における防災士の役割等を明確にするとともに研修・訓練の拡充によりスキルアップを図り、地域防災力の向上を促進する。

### ■ 防災教育の充実(出前講座の開催)

各行政区や各種団体等での出前講座を充実させ、避難所の運営方法や、防災活動・啓発等の周知を図る中で地域や自主防災組織、防災士等との連携などの話を盛り込み、避難意識・防災意識の更なる向上に努める。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育、避難訓練等の実施・支援	津久見市	